

職場で 地域で 家庭で

「がんばらなくてもいいんだよ」

に気付ける講座です



女性も男性も「ほっ」とする。

男性の生きづらさに寄り添う ～だれもが生きやすい社会に～



講師 中村 正 さん
立命館大学 産業社会学部 教授

現代社会の生きにくさについて知り、その仕組みを知ることにより良い社会作りのヒントを見つける事のできる講座です。「男はこうあるべき」という思いから、生きづらさが生まれます。その生きづらさについて理解し、これまでとは違う視点でこれからの生き方を考えていきます。また、男性の立場や思いを知り、男性の生きやすい社会について知ることで、女性の生きやすい社会についても考えていただけます。



9月8日(日) 13:30~16:00
(13:00~受付)

G-NETしが

滋賀県立男女共同参画センター

定員40名

参加
無料

◇◇問合せ・申込先◇◇◇◇

〒523-0891 近江八幡市鷹飼町80-4

滋賀県立男女共同参画センター

TEL : 0748-37-3751 FAX : 0748-37-5770

【Email】 g-net@pref.shiga.lg.jp

【HP】「滋賀県立男女共同参画センター」で検索してください。

主催：滋賀県立男女共同参画センター

申込み方法 については裏面をご確認ください。

講師プロフィール

中村 正 さん

立命館大学 産業社会学部／人間科学研究科教授。
 社会病理学・臨床社会学が専門。DVや虐待などの親密な関係性における暴力、ハラスメントや体罰に関係した加害者への脱暴力への司法臨床にもかかわっている。大阪では児童相談所と連携した「男親塾」、高齢者虐待を防ぐ養護者支援事例検討会などを主宰。内閣府男女共同参画審議会女性に対する暴力専門調査委員会、京都府男女共同参画審議会委員、亀岡市男女共同参画審議会委員、NPO法人きょうとNPOセンター理事長等。これまで京都府DV基本計画づくりの座長も務めた。また、法務省の性犯罪再発防止教育に長く関与してきた。加害者臨床・暴力臨床を成り立たせる治療的司法・正義にもとづく制度構築も提案している。著書に『ドメスティック・バイオレンスと家族の病理』（作品社）、『「男らしさ」からの自由』（かもがわ出版）、『家族の暴力を乗り越える』（かもがわ出版）、『離婚紛争の合意による解決と子の意思の尊重』（日本加除出版）、『治療的司法の実践』（第一法規）などがある。

次回の講座ご案内

〈女性のチャレンジシンポジウム〉

10月27日(日)

13:30～15:00

エンパワーメントって何だろう

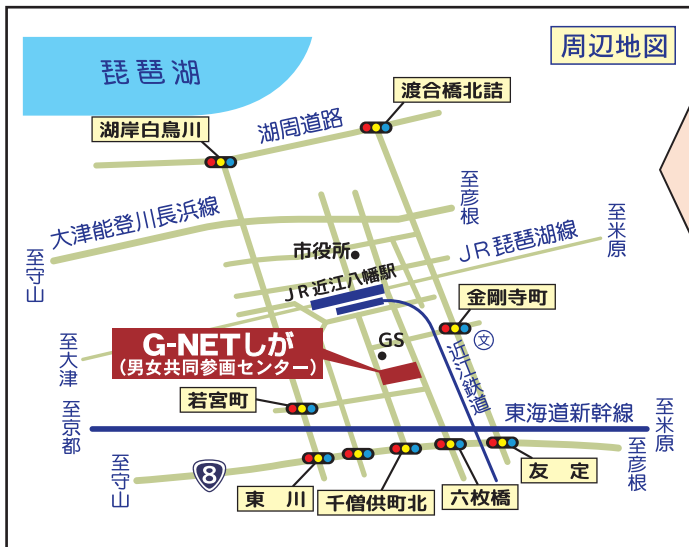
～みんな主体的に生きよう～

(仮題)

講師:大崎 麻子さん

特定非営利活動法人

Gender Action Platform 理事



JR近江八幡駅南口より500m (徒歩約10分)
 または、近江八幡駅南口から近江バス「男女共同参画センター」下車
 【自動車では】
 国道8号線千僧供町北の信号を北へ曲がり、道なりに直進。
 約1.4kmで右手に男女共同参画センターが見えます。

【問い合わせ・申込先】

〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

滋賀県立男女共同参画センター“G-NETしが”

Tel 0748-37-3751 / Fax 0748-37-5770

E-mail g-net@pref.shiga.lg.jp

★ご記入いただき、このままFAXしてください。 **FAX : 0748-37-5770**

★Eメールでお申込の場合は、件名に「さんかく塾③申込み」、本文に下記内容を入力していただき、g-net@pref.shiga.lg.jp まで送信してください。

【9月8日】さんかく塾③申し込み

(ふりがな) お名前		【所属等】
お住まいの 市町名	市・町	【連絡先(電話番号)】
メールアドレス		
託児(無料) の希望	あり・なし 【託児対象】生後6ヶ月から小学校入学前	※ 講座開催1週間前までに要予約(定員あり) ※ 託児をお申し込みの場合、改めてセンターより連絡いたします。

講座に対するご意見やご要望等ございましたら、お書きください。

* 定員に達してお申し込みをお受けできない場合のみ、連絡させていただきます。

* 申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。